

家畜保健衛生所たより

(平成21年度 第11号)

山 梨 県 西 部 家 畜 保 健 衛 生 所

韓国で口蹄疫発生!!

平成22年1月7日、韓国(京畿道・抱川:ソウルの北東30km)において乳牛185頭飼養農家で口蹄疫にかかっている牛が6頭確認されました。

口蹄疫は、口蹄疫ウイルス感染によって起こる急性熱性伝染病で、牛、めん羊、山羊、豚等、ほとんどの偶蹄類が感染する伝染病です。極めて伝染力が強く、莫大な経済的被害が生じるほか、家畜・畜産物等に厳しい移動制限が課され、国際的にももっとも警戒すべき家畜の伝染病の一つです。国内では2000年(平成12年)3月に発生が確認されましたが、それ以降発生していません。

臨床症状

牛:発熱、過度のよだれ、急性の運動障害、泌乳量の減少、鼻・口・蹄部の水疱、潰瘍

豚:跛行、歩くことを嫌う、蹄部の水疱水疱・はく離、鼻・口部水疱、幼豚では元気消失、悪臭を伴う下痢

予防対策

韓国の畜産農家への訪問自粛

飼養している家畜の観察

異常が見られる時は速やかに獣医師、家畜保健衛生所等に連絡しましょう。

飼養衛生管理の徹底

飼養衛生管理基準を遵守しましょう。



家畜の病気等に関するお問い合わせは西部家畜保健衛生所まで・・・TEL:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728